

50KW以下の低圧電力契約の見直し

主開閉器契約 + 電子ブレーカー



ニュートン・エナジーズ株式会社

主開閉器（電子ブレーカー）

◆ なぜ、電子ブレーカーの導入で契約容量が下るのか？

ブレーカー遮断基準は、一定時間超過電流が流れた場合に遮断しなければならないと定められており、従来の熱源式ブレーカーでは、超過電圧と超過時間を計測ができなかった為、契約容量を下げる事ができなかった。

電子ブレーカーは、コンピュータが内蔵されており電流値と時間を測定してJIS規格の許容範囲まで使用でき契約容量を下げる事が可能となった。

電子ブレーカーは、電気安全環境研究所（JET）の適合認定を受けており各電力会社による承認を受ける公的な電気コスト削減方法で、使用電力は今まで通り、基本料金だけが下がります。

一般的なブレーカーは、ブレーカーの容量を超えてしまった場合にトリップ電流を遮断してしまいますが、e-セーブブレーカーでは、ブレーカーの定格容量を超えた場合でも直ぐにトリップせずPSE規格内までブレーカー遮断時間を延ばし警報音（LED点灯）を出します。

e-セーブ ブレーカー

◆ どのような施設・店舗で有効か？

- 契約電力が比較的大きい（15Kw以上～）
 - 電気料金に占める基本料金の割合が大きい
 - 同時に連続運転しない動力設備がたくさんある。
（エレベーター、立体駐車場、ポンプ、オーブン、食洗機等）
- ※上記にあてはまる事業主様主様は大幅な削減効果が得られます。

【電気代削減目安】

- エアコン、コンプレッサなどの動力制御
（削減目安：2～3kW → 月額 約2,000円～3,000円）
- 1kW単位の契約変更実現、過剰契約を抑制
（削減目安：2～9kW → 月額 約2,000円～9,000円）
- 主開閉器契約への契約変更
（削減目安：3～20kW → 月額 約3,000円～20,000円）
- ◎ 電気基本料金 平均削減率 約40%



お問い合わせ：ニュートンエナジーズ
TEL：06-4946-3814